

第16回 関東ホルモンと癌研究会

ホルモン依存性癌研究の最前線

～基礎から臨床まで

日時 2016年1月30日(土) 14:00～18:00

会場 東京大学医科学研究所附属病院 8階 トミーホール

参加費 1000円

当番幹事 **田中 廣壽** 東京大学医科学研究所附属病院



プログラム

14:00～14:05 開会の辞 **田中 廣壽**

14:05～15:25 講演 第一部

1 司会 田中 廣壽 東京大学
性ホルモン作用プログラムを制御する新しい分子メカニズムとその破綻
井上 聡 先生 東京大学

2 司会 林 慎一 先生 東北大学
ホルモン依存性乳癌におけるアンドロゲンの役割；
アロマターゼ阻害剤耐性乳癌におけるその2つの異なる側面
花村 徹 先生 信州大学

15:25～16:25 ポスターディスカッション

16:25～17:45 講演 第二部

3 司会 加藤 友康 先生 国立がん研究センター中央病院
子宮体癌に対するメトホルミン療法の応用
三橋 暁 先生 千葉大学

4 司会 大家 基嗣 先生 慶應義塾大学
進行性前立腺癌の予後因子：新たなバイオマーカーの探索
小島 聡子 先生 帝京大学

17:45～17:55 研究奨励賞発表と贈呈式

17:55～18:00 閉会の辞 **大家 基嗣** 先生 (慶應義塾大学)